

～町の歩みを正しく後世に伝えるために～

「高鍋町史 続編」 が完成しました

町には、原始から昭和56年前後までの歴史をつづった昭和62年発刊の「高鍋町史」があります。これには、町の歩みや人物などが掲載されており、読み物としてだけでなく、資料としても活用されてきました。

それから30年。町も昭和から平成へと新たな歩みを続け、大きな変貌を遂げてきましたが、ときの流れに伴い、この間の経緯を知る人の減少や資料の散逸等が危惧されてきました。このことから、町は、町制施行110周年を記念して、平成25年度から町史続編の編さん事業を行ってきました。



(前列左から) 山本泰英副委員長、永井哲雄編さん委員会監修、川野文明編さん委員会委員長、武田廣規委員長
(後列左から) 野中清美町史編さん係長、田中朋子委員、日野祥二委員、矢野やす子委員、宇田須紀奈囀託員
※委員: 編集委員会委員



このほど完成した「高鍋町史 続編」には、町の自然や生活環境、福祉制度などが時代の流れと伴に変化する様子がまとめられているほか、未曾有の大惨事となった口蹄疫に関する事項など、記憶に新しい内容も収められています。

町史編さん委員会の委員長である川野文明副町長は「編集委員の皆さんのご苦勞のおかげで、大変良いものができました。町政発展の礎となるこの続編を町民の皆さんにもぜひ読んでいただき、今後のまちづくりを一緒に考えていただけるとうれしく思います」と話しています。

町の貴重な歴史や魅力を知ることができる「高鍋町史 続編」。下表の通り5月26日から販売を行っています。ぜひこの機会にお求めいただき、先人たちが築いた町の歴史に触れてみてはいかがでしょうか。

お知らせ 情報

昭和62年発刊「高鍋町史」は販売が終了しておりますが、町立高鍋図書館で閲覧することができます。また、電子書籍化された「高鍋町史」は、web上で一般公開していますので、どうぞご利用ください。

パソコンで ご覧になる場合

高鍋町役場のホームページのトップページから下のバナーをクリック!



スマートフォン・ タブレット端末で ご覧になる場合

無料アプリ『宮崎ebooks』をダウンロード後、下のQRコードから『高鍋町アーカイブス』へGO!



◎販売価格

1. 「高鍋町史 続編」書籍版 …5,000円(税込)
2. 「高鍋町史 続編」電子書籍版…4,000円(税込)
3. 「高鍋町史 続編」セット
(書籍版+電子書籍版) …7,000円(税込)

◎購入方法

- ・役場政策推進課、町立高鍋図書館にてお買い求めいただけます。
 - ・発送による購入を希望される方は、購入申込書(発送用)に記入の上、現金書留でお申し込みください。なお、送料は購入者負担となりますので、受取時に宅配業者へお支払いください。
- ※購入申込書は町ホームページ、または政策推進課で入手することができます。

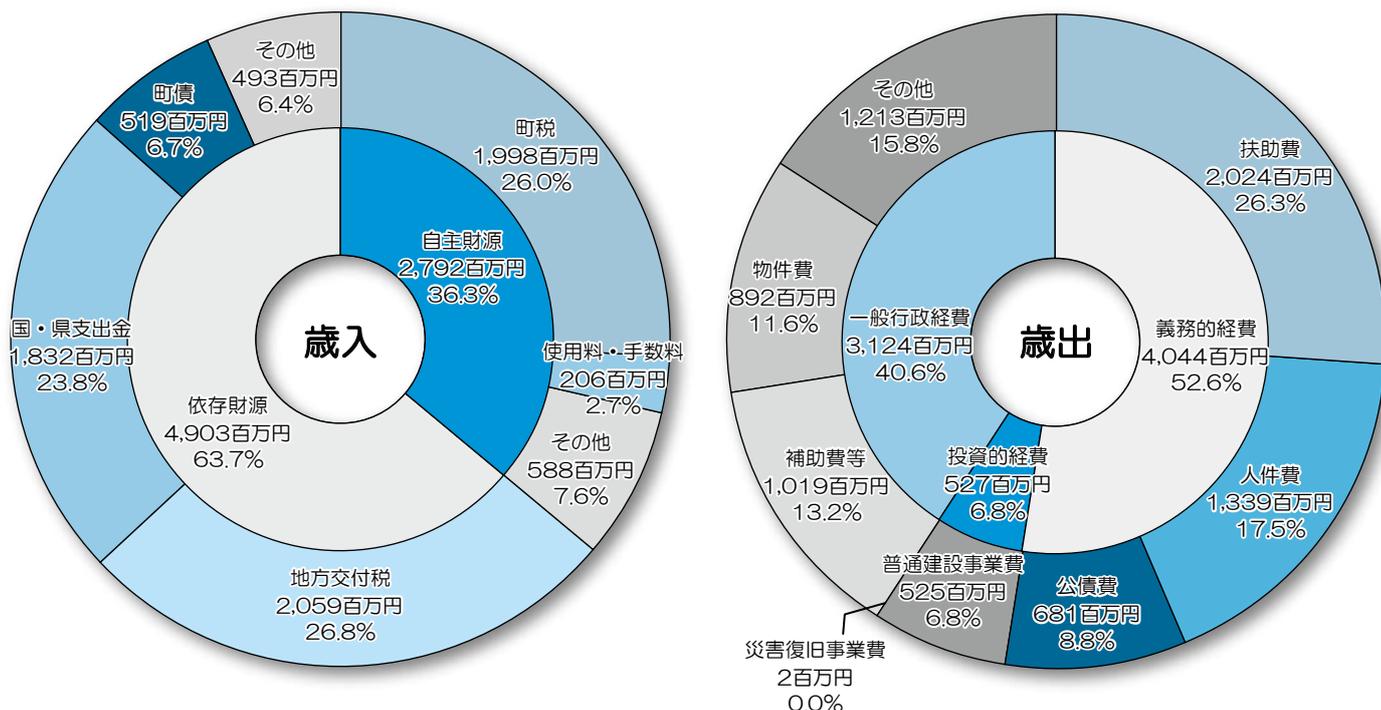
◆お問い合わせ 政策推進課 情報政策係 Tel: 26-2003

平成28年度 高鍋町一般会計当初予算

町は、「第五次高鍋町総合計画後期基本計画」に基づく重点施策である「次世代を担う人づくり」「安心・安全なまちづくり」「元気なまちづくり」を推進するため、総額76億9,500万円の一般会計当初予算を編成しました。

また、町の明るい未来を築くため、平成27年度に策定した「高鍋町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿った予算編成を行いました。

一般会計予算の歳入・歳出の内訳と構成比率



自主財源	町が自らの権限や財産等により得る収入です。
依存財源	町が外部からもらったり、借りたりすることで得られる収入です。

義務的経費	町が必ず支出しなければならない経費です。
投資的経費	町の持つ資産を増やし、町民生活の利便性等を向上させるための経費です。
一般行政経費	町が各種事業を実施するための経費です。

会計ごとの平成28年度当初予算

※()内は前年比

一般会計		76億9,500万円 (Δ2.2%)		
特別会計	国民健康保険	32億1,888万3千円 (Δ1.8%)	介護認定審査会	1,049万8千円 (+0.0%)
	後期高齢者医療	4億7,659万6千円 (Δ0.5%)	一ツ瀬川雑用水管理事業	2,377万4千円 (+39.8%)
	下水道事業	5億1,705万3千円 (+50.0%)	西都児湯固定資産評価審査委員会	44万4千円 (+6.2%)
	介護保険	19億8,047万円 (+11.2%)		
一般・特別会計合計		139億2,271万8千円		

水道事業	〔収益的〕	収入	4億5,785万8千円	支出	4億5,577万円
	〔資本的〕	収入	8,000万3千円	支出	3億7,840万8千円



平成28年度に実施する主な事業について

新規事業を中心に紹介します

～次世代を担う人づくり～

子育てに対する不安を解消し、安心して子どもを産み、育てやすい環境整備に取り組みます。

子育て情報発信事業 194万円

新 スマートフォンアプリを活用し、子育てに関する情報等を配信します。

中学校非常勤講師配置事業 585万円

生徒へのきめ細かい対応や、少人数指導を行う非常勤講師を中学校に配置します。

不妊治療費等助成事業 390万円

新 不妊治療にかかった医療費の一部を助成します。

社協塾助成事業 70万円

新 社会福祉協議会が運営する、無料の学習塾を助成します。

～安全・安心なまちづくり～

南海トラフ巨大地震等に備え、災害に強いまちづくりを進めるため、さまざまな防災・減災対策に取り組みます。

津波避難タワー建設事業 2,031万円

新 津波発生時に避難するための避難タワーを蚊口地区に設置します。

防災行政無線同報系拡声子局増設事業 571万円

防災行政無線が聞こえにくい地区に対し、屋外スピーカーを増設します。

防災資材整備事業 1,383万円

新 防災拠点や避難所に、発電機や投光器、担架等避難・救助の際に必要な資機材を配備します。

木造住宅等耐震診断・改修補助事業 282万円

昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅の耐震診断及び改修工事に対し補助を行います。

～元気なまちづくり～

若者世代の定住、雇用の創出や所得の向上、地域資源を生かした産業の振興など、地域経済の活性化に取り組みます。

お試し滞在施設設置事業 145万円

新 移住を希望する人が高鍋暮らしを体験できる施設を整備します。

産業後継者親元就業支援事業 300万円

新 自営業の農業・商工業の後継者の親元での就業を支援します。

空き家実態基礎調査事業 452万円

新 空き家対策の基礎資料として、空き家の実態調査を行います。

新規就農者支援事業 200万円

新 新規就農者が農地や農業用機械・施設を取得する費用の一部を支援します。

地域農業リーダー経営安定支援事業 300万円

新 認定農業者が農業用機械・施設を取得する費用の一部を支援します。

まちなかチャレンジショップ補助事業 197万円

商店街空き店舗を活用して新規出店される方へ、家賃の一部と出店に係る内部改装費の一部を支援します。

～その他の主な事業～

道路維持管理事業 1億8,834万円

町道の新設改良や維持補修を行います。

参議院議員選挙・町長選挙事業 1,755万円

参議院議員通常選挙及び町長選挙を執行します。

年金生活者等支援臨時福祉給付金事業 8,518万円

新 国の平成27年度補正予算に基づき、一定条件を満たす世帯に給付金を給付します。

子ども・ひとり親家庭医療費助成事業 5,916万円

小学校卒業までの子ども及び、ひとり親家庭の医療費の自己負担を軽減します。

小中学校等施設整備事業 3,874万円

小中学校の施設整備を行います。

遠距離通学費補助事業 183万円

通学距離の長い児童生徒の通学費に対する補助を拡大します。

再編交付金で学校施設が整備されました

町では新田原飛行場関連再編関連特別事業（再編交付金事業）を利用し、生活環境の向上や地域活性化を図るための各種事業を行っています。昨年度は、教育環境の改善を図るための整備が行われました。

◆高鍋東小学校教育環境改善事業

高鍋東小学校は、ほとんどの校舎が建設されてから30年以上が経過し、老朽化が進んでいます。

特にトイレについては、衛生環境の改善だけでなく、学校が町の避難所にも指定されていることから、和式便所の洋式化やバリアフリー化など、誰もが快適で使いやすいトイレに改善することが緊急な課題でした。

これまで複数年度にわたり、再編交付金事業を利用し、トイレ改修だけでなく昇降口などの改修も行い、教育環境の改善を行っています。

今年度も継続して、未改修のトイレや昇降口の工事を進め、快適な教育環境の構築、衛生環境の改善を図るための整備を行っています。

高鍋東小学校施設改修工事

- ▼第4棟1・2階トイレ改修
- ▼屋内運動場トイレ改修
- ▼来客職員用トイレ改修
- ▼資料室天井改修

資料室天井



来客職員用トイレ



屋内運動場トイレ



第4棟2階男子トイレ



平成27年度 たかなべ未来づくり事業報告

住民参画による快適で
美しいまちづくり

「たかなべ未来づくり事業」は、将来にわたって町民が誇りを持ち、個性的で魅力ある地域社会の実現を図るための事業です。町民の提案による公共・公益性の高いまちづくり活動に対し、町が補助金を交付し、町民が事業を実施します。昨年度は次の2事業が行われました。

◎学校教育に生の音楽を！

NPO法人 野の花館

▲参加者： 1,126人

▲補助額： 319,000円

生の音楽に地域の人たちが触れる機会をつくるためヴァイオリンとピアノで演奏活動を行う「ミール」によるコンサートを開催し、町内の小学校や保育園の子どもたちなどに音楽の楽しさを伝えました。



◎高鍋町国際交流推進事業

NPO法人 海外交流協会

▲参加者： 1,089人

▲補助額： 500,000円

海外の人たちと交流を行うことで、異文化による意見や生活習慣の違いを理解することを目的に、町民の方と地域交流や日本文化体験などを行い、親交を深めました。

